豊岡市立弘道小学校

令和７年９月５日

学　校　だ　よ　り　No. ５

【学校教育目標】「自ら考え、共に学び合う子の育成」

文責　近藤　卓

静かだった学校に子どもたちの元気な声がもどってきました。友だちとの再会を喜ぶ子、夏休みの出来事を嬉しそうに話す子など、どの教室も笑顔であふれていました。

さあ、いよいよ２学期のスタートです。今学期も友だちや先生と一緒に、思い出をたくさん創っていきましょう。

作品を紹介してもう２年生

「いのち」について

夏休みに大阪・関西万博に行ってきました。各パビリオンでは、テーマ「**いのち輝く**未来社会のデザイン」に沿った展示や演出があり、地球規模で「いのち」について考えさせられるものでした。

始業式では、この万博に関する話題にふれ、「**いのち**」について話をしました。

始業式の様子

＜始業式の話より＞

いのちは一人一人違っていて、大切で、かけがえのないものです。だからこそ、自分のいのちも、友だちのいのちも大切にしなければなりません。では、自分のいのちを大切にするには、どうすればよいでしょう。

自分の気持ちを大切にする

わがままは良くないですが、無理に周りに合わせようとしたり、我慢し過ぎたりすると苦しくなってしまうことがあります。まず自分の気持ちを大切にしましょう。

危険なことから身を守る

暴力や悪口など、自分が傷つきそうなことがあればすぐに距離をとり、先生や家族、友だちに相談しましょう。誰かを頼ることは、恥ずかしいことではありません。

自分の体をいたわる

健康でいることが「いのち」を輝かせる第一歩です。規則正しい生活、適度な運動、バランスの取れた食事に心がけましょう。休む時間をつくることも大切です。

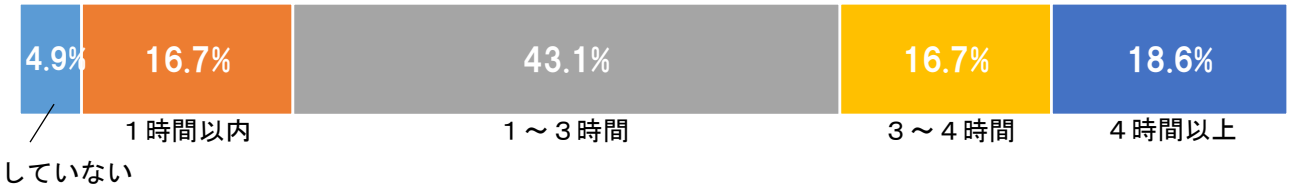
自分の価値を信じる

誰もが生きているだけで価値があります。自分を否定せず「自分には価値がある」「ここに居ても大丈夫」と思えることが、いのちを大切にする心の土台となります。

家族ふれあいの日

１学期に３年生以上の児童を対象としたアンケートを実施しました。下のグラフは、その中の「ゲーム・ＳＮＳ・動画など、ネットを使っている時間は１日あたり、どのくらいですか？」という問いに対する結果です。

「ゲーム・ＳＮＳ・動画など、ネットを使っている時間は１日あたり、どのくらいですか？」



この結果から、３割以上の児童が１日３時間以上ネットを使っていることが分かります。今の子どもたちにとって、ネットは生活とは切り離せない存在ですが、長時間の使用は心身への影響が懸念されます。

そこで、本校では昨年度より、毎月 22 日を「家族ふれあいの日」とし、「生活習慣を見直すきっかけとする」、「心が通い合う心地よさを家族で味わう」ことを目的に、ゲームやメディアに触れず、親子でふれあう日としています。

家族とふれあう良い機会となっているようで、保護者の方から多くの感想をいただいていますので紹介します。

＜アンケートより（一部抜粋）＞

カードゲームをして遊びました。きょうだいで楽しそうに盛り上がっていました。思った以上にふれあいの時間を持つことができ、とても良い取組だなと思いました。ふれあいの日以外でもこのような家族の時間を増やしていけたらいいなと感じました。

本人の希望で簡単な料理に取り組みました。久しぶりだったので、「次は何切る？」と楽しそうにしていました。料理の後に自分から掃除機をかけてくれ、その姿に成長を感じました。

ふれあいの日は何か特別に思っているのか、「やった～！今日はふれあいの日だ」と喜んでいました。一緒にトランプやカルタをしていると、妹を気づかう姉の優しい姿も見ることができました。